

知ってる!? SFTS(重症熱性血小板減少症候群)

重症熱性血小板減少症候群(SFTS)は、主にウイルスを保有しているマダニに刺されることにより感染するダニ媒介感染症です。

マダニって何、家にいるの?

マダニは家庭内に生息する一般的なダニ(コナダニ、ヒョウダニなどのダニ)とは種類が異なりますので、外から持ち込まない限り家には生息していません。マダニは、3~8mm程度の大きさで**人・動物の血液をエサ**としています。**森林や草むらに生息し、植物の先端で待ち伏せし**、吸血源の動物が通りかかると乗り移ります。いったん皮膚を刺されると約1週間、そのまま吸血し、満腹になると落下・脱皮・産卵します。マダニは、**人に感染症を引き起こす病原体を持っている**ことがあります。



マダニの体長は、種類にもよりますが、成虫のダニでは吸血前で3~8mm、吸血して満腹になると膨らんで10~20mmにもなります。



吸血後

出典：国立感染症研究所ホームページ
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/sfts/3143-sfts.html>
<https://www.niid.go.jp/niid/images/ent/photo/longicornis/longicornis08.jpg>を加工して作成

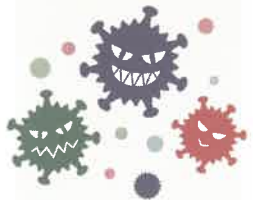
「けもの道」の草むらは特に注意!!

SFTS(重症熱性血小板減少症候群)って何?

感染経路・感染状況

主にSFTSウイルスを保有するマダニに刺されて感染します。

また、発症した猫や犬の体液からも感染することが報告されています。特に、猫は感染・発症したときの症状が強く、感染猫からの咬傷や接触による飼育者や動物病院従事者の感染例も報告されています。



症状

主な初期症状は、発熱、全身倦怠感、消化器症状で、時に意識障害などの神経障害や出血症状が出現します。

また、重症化し、死亡することもあります。(致死率6.3~30%)特に、高齢者では重症化しやすいので注意が必要です。



動物のSFTSウイルスの抗体保有状況調査(令和5年度厚生労働行政推進調査事業より)

令和5年度の県の調査により、県内の広い範囲において、野生鳥獣(イノシシ)やペット(イヌ・ネコ)がSFTSウイルスの抗体を保有していることが確認されました。



野生鳥獣(イノシシ)の状況



ペット(イヌ・ネコ)の状況

徳島県は「ワンヘルス」を推進しています。

徳島県



マダニがいそうな所に入る時は…＜マダニ対策＞



マダニから身を守る!!

服装

つばのある帽子

首にタオルを巻くなど露出を避ける

袖口は軍手(手袋)の中へ入れる

シャツの裾はズボンの中へ

ズボンの裾は靴下や長靴の中へ入れる

夏でも長袖と長ズボン

■その他注意する服装

- ① 肌を露出しない(素足や半袖はNG!)
- ② ツルツルした素材の服を選ぶ
- ③ 明るい色の服を着る



ペット対策

散歩中にマダニがつかないように、定期的に動物病院でマダニよけの薬を処方してもらう。



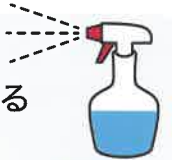
行動



地面に直接座らない!

虫よけ剤

成分にディート※、イカリジンが含まれるものを使用すると効果的!



重要

しっかり塗り伸ばし、ムラなく塗る
+
定期的に塗り直し

服の上からも

※ディートは濃度によって年齢制限があるため注意

帰宅時



服をはたき、上着を脱いで家に入る。

ガムテープで服についたマダニを除去するのも効果的!



Check!

入浴時はマダニがついていないか確認する。

マダニは皮膚の柔らかいところに移動するので、よく見てください!



無理に引き抜こうとすると



マダニの体液が逆流したり



マダニの口が残り化膿したりする

マダニに刺されてしまったら…



- マダニに刺された時は、1～2週間体調に気をつける。
- 病院を受診したときは、マダニに刺された(かもしれない)ことを医師に伝える。

重要

マダニに刺されていることに気づいたら、自分で抜かず、早めに病院に行きましょう



ペットも同じです!
動物病院に相談を

マダニがいそうな所に入った後、体調不良を感じたら、病院へ行きましょう!

